



四日市市登校サポートセンター

わくわく



わくわくでは、

小グループの中で、子どもたちが、友だちと
関わりながら様々な経験を重ね、少しずつ自信
をつけていくことを目指しています。

また、保護者の気持ちが少しでも楽になるよ
うに、教育相談も行っています。



わくわくでは、不登校の小学生の子どもを対象に、ソーシャルスキルトレーニング(SST)を行い、子どもたちの学校復帰や社会的自立を促す支援をしています。

■ 入級の対象は？

学校に行かなければと思いながらも、登校できないでいる小学生の子どもたちや、その保護者のために、支援をするところです。

■ どんなことをしているのですか？

集団遊びを通して、友だちとのかかわり方や気持ちの切りかえ方、ルールを守り方などを身につけていきます。

■ 学習はしますか？

子どもの状態に応じて、学習の場を提供することもあります。

■ 支援をするのは誰ですか？

育ち支援課のスタッフです。

■ 教育相談・カウンセリングって？

「なんとなく学校に行きにくい」「友だちや学校のことを考えるとお腹がいたくなる」「イライラする」「クラスにとけこめない気がする」など、様々な悩みや不安についての解決方法をセラピストやスタッフといっしょに考えます。

- ・ 対象になるのは、子ども、保護者、教師です。
- ・ セラピストは、臨床心理士の資格を持った心の専門家です。

■ 通級できる日時はいつですか？

- ・ 開級日……毎週水曜日（祝日、年末年始の休日、及び学校の長期休業中を除く）
- ・ 活動時間……9:00～10:00

はじめの会	前半活動	後半活動	終わりの会
-------	------	------	-------

9:00

9:30

9:50

10:00

- * はじめの会……担当するスタッフや参加者とあいさつをします。
- * 前半活動・後半活動……さまざまなゲームや遊び、体を使う活動をします。
- * おわりの会……活動のふりかえりをします。



■ 入級したい場合は、どうすればいいですか？

次の(1)～(4)の順に進めます。

① まずは、ご予約ください

保護者と子どもに育ち支援課の教育相談を受けていただきます。電話で教育相談の予約をしてください。

育ち支援課 TEL 354-8285

② お子様にあった支援をすすめます

保護者はスタッフによる教育相談を、子どもはセラピストによるプレイセラピー等を始めます。

*遊戯療法(プレイセラピー)は、自分の考えや感情を言葉で表現することが困難な子どもに、遊びをコミュニケーションの手段として用いる治療法です。

*個人によって、各段階の進み方は様々です。本人の意思を尊重しながら、保護者とも相談したうえでわくわくへの移行時期や支援方針等を提案します。

③ わくわくへの体験参加へ移行します

子どもの心のエネルギーが回復し、グループ活動のプログラムが適切な段階になったら、わくわくへ体験的に参加します。

④ わくわくへの入級をすすめます

子ども・保護者がわくわくへの入級を希望し、かつ継続通級が可能で、支援方法についての同意が得られた場合、入級を決定します。

⑤ わくわくでの支援をはじめます

■ 学校や家庭との連携は？

- ・ スタッフが学校を訪問したり、先生方がわくわくを訪問したりすることもあります。
- ・ わくわくへの通級は、指導要録上の出席扱いとなります。
- ・ 保護者とは、随時、面接相談や電話相談を行います。



■ わくわく 所在地

〒510-0085

四日市市諏訪町2番2号

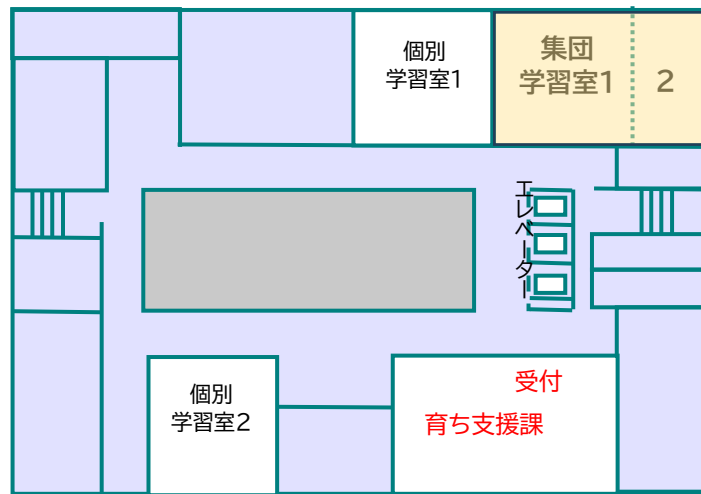
TEL 059-354-8285



■ 総合会館6階 フloor図

わくわくは

集団学習室1・2で行います



【ホームページ】

四日市市教育委員会登校サポートセンター

検索

